

ふ く っ
シルバー 福津

第27号

2018年(平成30年)
10月15日発行

自主・自立、共働・共助



シルバー人材センターで、いきいきと活動している会員の方をシリーズで紹介しています。今回は公共除草班の熊本勝安さんです。会員互助会の会長として会員皆さんの親睦・交流活動のお世話も担っています。

シリーズ第9回

私のいきいきライフ

会員 熊本 勝安



除草作業に励む熊本さん

トップランナーに
なりたい

私は佐賀県唐津市の佐志さしという自然豊かなところで生まれ、山と海と川を遊び相手にのびのびと少

年期を過ごしました。

中学では、陸上部に入り、毎日練習で汗を流しました。2年生の時には、400mリレーのメンバーとして出場し、佐賀県大会で優勝することができました。その時の表彰状や記念写真は、長い間母校の廊下に貼り出され、

私自身とても誇らしく、1964年の東京オリンピック出場を夢見たりもしました。

ワンゲル部の思い出

その後高校では野球部、福岡の大学に進学してからはワンダーフォーゲル部に入部し、山歩きに明け暮れました。九重山や阿蘇山などの九州の山をはじめ、南アルプスの聖岳せいごく、赤石岳あかishi、間ノ岳まのだけなどを縦走し、四国や北海道の山々にも登り、美しい高山植物や壮大な風景を満喫しました。

山登りではさまざまな装備が必要になるため、荷物は30キロくらいになりました。ワンゲル部が横長のザックを背負っている後ろ姿は、当時「カニ族」と呼ばれました。日頃から厳しい訓練をしていましたが、1年生の頃、あまりに重くて途中動けなくなることがありました。そんな時先輩方が助けてくれて、何とか目的地に到達することができました。また私がリーダーとなつて先導した際には、ルートを間違つてしまい、メンバーに迷惑をかけてしまったこともありました。キャンプファイヤーでは山の歌を集めた歌詞カードを暗記するほど皆で合唱し、楽しいひとときを過ごしまし

た。特に「マリモの歌」や「坊がつる讃歌」は好きな歌でよく歌いました。私の現在のカラオケ好きは大学時代のこの活動によって培われたのではないかと思っています。



南アルプス 間ノ岳まのだけ稜線から北岳を眺む

企業人として

大学卒業後は、いくつかの会社を経て物置メーカーに勤務しました。私は営業担当で、九州各県のホームセンター、建材店、建材問屋に物置、収納庫の売り込みに精を出しました。また国の出先機関や県・各市町村を訪問し、自転車置き場の販売促進を図ってきました。ここでもワンゲル部で培った忍耐力とバイタリテイで販路を広げることができたと自負しています。

センター入会のきっかけ

定年後も、働く意欲があり、センターの広報を見て入会しました。公共除草班に所属し、市内各所の街路や公園、パークロードの植え込みの除草作業を行っています。作業は、ねじり鎌で根から草を掘り上げ、雑草抜き鎌でタイルの目地に生えている草を取り、仕上げ箒で地面を掃いて、最後に取り残した草を抜いてきれいにします。道具は手になじんだものをこまめに手入れしながら、屈み姿勢での作業を効率よく行っています。また就業仲間とは旅行やカラオケ、バーベキューなどで親睦を深めています。

熊本さんへ仲間から一言



互助会副会長
谷山 純教

「え〜っ。」熊本さんを知っている人なら、驚きそうなおエピソード。中学生の頃は俊足のスプリンターだったんだ！今のたくましい体格は、大学時代のワンゲル部で培わ



仲間とバーベキュー

互助会会長として

会員互助会の会長を4年務めています。会員の皆さんの親睦と健

れたもの？

さすがに現在は重いザックを背負っていないが、いろんな活動の場で皆さんのお世話を担っておられますね。

熊本さんのすごいところは、「馬力」と「笑顔」。会員互助会の企画会議で「上手いくかなあ」とか「難しそうやなあ」といった周りの不安を笑い飛ばし、サラリとやり遂げます。

まさに「笑う門には福来る！」

康増進を目的として、幹事会メンバーとともに催しを企画してきました。地島、大島、相島の島巡り、世界遺産に登録された新原・奴山古墳群や畦町などのウォーキング、認知症予防のための健康マージャン大会など、会員の皆さんに大変好評をいただいています。今後も皆さんに喜んでいただけるよう、更に新しい企画を考えていきたいと思っています。

これからの楽しみ

地域では、マンション管理組合の理事長として住民の方のお世話をさせてもらっています。家族の支えがあつて、このように活動することができています。妻も仕事を持っており、おかげさまで二人とも元気です。そして、お互いに楽しみは海外旅行に行くことで、次はスペインかイタリアを旅行したいねと話しているところです。

シルバー人材センターに入会して良かったことは、大勢の方々とのお会いと交流です。「仲間と一緒に働き、遊ぶ。」高齢社会で楽しいことは沢山あります。今後健康で過ごせるよう無理せず精進したいものです。

互助会通信

会員互助会では会員相互の親睦や健康増進などを図る活動をしています。

今年度の企画

- 相の島ウォーキング
- 許斐山ウォーキング
- グラウンド・ゴルフ大会
- 健康マージャン大会
- ボウリング大会
- 会員交流会
- 各種同好会活動の支援 など



ボウリング大会

福津市シルバー人材センター 会員数

平成30年9月末現在

男性 393人
女性 103人
合計 496人

入会説明会のご案内

毎月第1・第3水曜日の10時から事務所で開催しています。

定時総会報告**平成30年度事業実施計画(抜粋)****(基本方針)**

センターが行う事業は、高齢者の臨時的かつ短期的な就業又はその他の軽易な業務に係る就業、並びにその他の社会参加活動を推進することにより、高齢者の生きがいの充実と福祉の増進を図るとともに、活力ある地域社会づくりに寄与することを目的とした事業展開を図るため、下記の事業を実施する。また、定款及び規程等に沿った適正な法人運営に努める。

I、雇用によらない臨時的かつ短期的な就業又はその他の軽易な業務に係る就業機会の確保・提供事業、社会参加のための支援(公益目的事業)**就業開拓提供等事業**

- (1) 受託事業(一般) (2) 受託事業(業務委託) (3) 独自事業

II、雇用による臨時的かつ短期的な就業又はその他の軽易な業務に係る就業機会の確保・提供事業(公益目的事業)

- (1) 職業紹介事業 (2) 労働者派遣事業

III、高齢者の就業機会の確保や社会参加活動を発展・拡充するための普及啓発、情報提供、研修・講習、相談・助言、調査研究等(公益目的事業)**1 普及啓発事業(シルバー事業の意義と理念、仕組み等について周知・啓発を図る)****(1) 広報活動**

機関誌の発行、役職員による事業所訪問、出張入会説明会の実施、会員の口コミ活動等

(2) 社会参加活動

市民と連携して小学校及び市内河川周辺の清掃ボランティア等の地域貢献活動を実施

(3) 地域交流活動

市民文化祭における「普及啓発促進事業」の開催、子育て支援のためのレクレーション活動

2 安全・適正就業推進事業(「安全は全てに優先する」を合言葉に安全意識の高揚と事故ゼロを目指す)**(1) 安全就業対策**

- 安全規則及び会員就業規程の遵守 ○就業会員による職群別安全就業項目の策定
- 作業前の安全標語唱和、無事故継続コンクールの実施
- 専門講師による機械器具取扱い、交通安全、健康の維持増進のための講習会を開催
- 安全パトロール ○面談による高齢会員の健康就業相談
- 県シ連主催安全就業促進大会への参加 ○会報等を活用した安全・事故防止啓発

(2) 適正就業の徹底

- 利用者へ適正就業ガイドラインを周知、高齢者にふさわしい就業機会提供の推進
- ローテーション就業及びワークシェアリング等の推進
- 未就業会員の就業・社会参加意向の把握と公平な就業機会提供の推進
- 労働者派遣事業及び職業紹介事業の推進
- 市と連携して「現役世代雇用サポート事業」及び「空き家管理事業」を推進
- 介護保険事業への取り組み推進やその他地域の潜在需要を掘り起こす取り組みの推進

3 相談業務(入会希望者又は少日数就業者への支援対応)

- (1) 就業相談 (2) 定例会説明会(毎月2回「第1・第3水曜日」) (3) 出張入会説明会

4 研修・講習事業(就業上必要な知識・技能の付与で、より広い分野での仕事の提供に繋げる)

- 適正就業ガイドラインの周知を図る会員学習会等フォローアップ研修を実施
- 多様な就業機会を確保し、女性の就業機会拡大に繋げるため、店舗スタッフ講習等の技能講習を実施
- 地域ニーズに沿った市民対象講習会の開催と女性会員の入会促進

役員紹介

平成30年度定時総会にて承認されました。



定時総会風景

理事長	清水 幸男
常務理事	荻原 益美
理事	青谷 勇
	鍛冶 敏男
	古園井 哲
	添田 義継
	高林 英昭
	網脇久美子
	仲 善子
	花田 勲
	増田 義則
	吉積 公美
	淵上 省三
監事	吉岡 藤夫

安全就業活動

安全パトロール

7月10日、理事による安全パトロールを実施しました。近隣への挨拶や、草刈機による石飛び対策、作業範囲のカラーコーン設置等の安全配慮がなされているか、また就業者の保護具着用や熱中症対策がなされているかについてチェックを行いました。パトロール終了後は、点検項目の実施状況を踏まえ、さらに安全就業を徹底する確認を行いました。



安全パトロール

安全標語表彰

7月25日、安全就業強化月間にあわせて、安全標語表彰を行いました。応募作品71点の中から以下の作品が選ばれました。

入選作品

- 事故を呼ぶ、火種は心の、ゆるみから 西山 三郎
- 慣れるほど わすれてしまうその危険、基本に戻って安全作業 大沼 俊雄
- 事故の芽は、気づいたその場で、摘み取ろう 高林 英昭
- 気の緩み、油断と手抜きが、事故のもと 大塚 洋一
- 始めよう、今日も元気に、安全作業 鋤田 勝
- 危なくないかその踏台、転倒しないか要確認 濱下 健一
- ハンドル持ったら平常心、今日もスタート安全運転 田島 英三
- まあいいか、その言葉に、魔が潜む 谷山 純教
- 「それ危ない」皆んなで一声 事故防止 藤堂 昌昭
- 安全は、あわてず、あせらず、むりをせず 藤堂 昌昭

運転技能講習会



宗像警察署のあいさつ

4月11日、宗像警察署の協力により、運転技能講習会が、宗像自動車学校で開催され、運転業務に従事している会員19名が参加しました。

高齢者の事故が増えており、宗像地区の事故の特徴等が説明されました。

その後自動車学校のコースに出て、事故のおこりやすいケースごとに死角等の状況説明があり、教習車に教官と同乗し運転技能のチェックを受けました。

●参加した野中会員の感想

「敏捷性テストで年相応に衰えていることが分かったので、今後の運転の参考にしたと思います。」

発注者の声



愛馬ジンドラードと

(有)カナディアンキャンプ乗馬クラブ 代表取締役 山口 信介

当社は、カナディアンキャンプ九州(宗像)に本店を置き、北海道(苫小牧)と八ヶ岳(山梨県北杜市)の3ヶ所で乗馬クラブを営んでおります。今年、九州が30年、北海道が15年、八ヶ岳が10年と、それぞれ節目の年になります。

開業当初は2頭の馬からスタートしましたが、おかげ様で現在、九州・北海道・八ヶ岳で95頭の馬を生産・育成・調教しております。一般乗馬用の馬から国体に出場する馬術競技馬の調教・指導です。

当社(宗像)のスタッフは10名いますが、馬のエサづくり、厩舎内の掃除、馬糞とりなどの厩務作業に関わる人手不足もあり、福津市シルバー人材センターに問い合わせしてみたところ、気持ちよく「どなたか探してみましよう」と

言っていただけだったので、ホッとしました。馬の飼育の場合、作業が一日中あるという訳でもなく、朝と夕方に働く人が欲しい!短時間(3時間)となると、なるべく近くに住んでいる方がいいという事情がありました。

現在は、6名のシルバー会員の方にローテーションで就業していただいています。1年を通しての厩務作業は、真夏や真冬など大変な時もあると思いますが、皆さん本当に頑張っていたに感謝しております。シルバー会員さんに来ていただいたおかげで、スタッフたちが今までよりも馬の調教・お客様への指導などの時間を取れるようになりました。シルバー会員さんからも、体が絞れて、より健康になったとお声をいただきました。今後ともどうぞよろしくお願いいたします。



各種講習会

60歳以上の方を対象に、地域で働く機会を確保し、社会参加活動を促進するために各種の講習会を開催しています。



店舗スタッフ講習会



マナー講習会



空き家の見守り



送迎



襖・障子の張り替え



自転車パンク修理

お仕事いろいろ
お役に立ちます



草刈り・除草



駐輪場管理



子育て支援



パソコン教室

地域に貢献しています



あじさいロード(西郷川)



神興小学校

ボランティア美化活動

編集後記

梅雨末期の暑い日に当委員会の委員の交代があり、ベテラン3名が卒業し、2名の新進気鋭を迎えた。
数回の編集会議を経たところ、山口県で行方不明になった2歳の男児を発見した78歳のスーパーボランティアの活躍が脚光を浴びた。我々と同年代の方が長年に亘り「助けてやるのではなく手伝わせてくれないか」の信念の下、真摯に黙々と活動される人柄と生き方に感銘を受けながらの作業であった。
編集会議では鋭い質問や活発な意見が相次ぎ熱を帯びた。私達も爽やかに切磋琢磨してより良い機関誌づくりを目指したい。

広報・啓発推進委員会一同

女性会員交流会なの花会



センターでは、毎月第2金曜日(10時~15時)に女性会員の集い「なの花会」を行っています。おしゃべりや手芸などで楽しい時間を過ごしています。

発行 公益社団法人 福津市シルバー人材センター 企画編集 広報・啓発推進委員会



入会・お仕事相談コーナー

お知らせ

普及啓発促進事業

今年も「市民文化祭」に出展します。好評の「包丁研ぎ」や「リサイクル自転車販売」等を行います。

日時 11月3日(土・祝) 10時～15時
 11月4日(日) 10時～14時

場所 福津市文化会館(カメリアホール)前
 屋外テント

内容 ○パネル展示
 (入会・お仕事相談コーナーあり)
 ○リサイクル自転車販売
 (受付)10時～12時
 (抽選販売)13時
 ○包丁研ぎ(受付)10時～12時
 ○ポカシ販売
 ○手作り作品販売
 ○綿菓子・ポップコーン販売

出張入会説明会

各地域の60歳以上の方を対象に、シルバー人材センターの入会説明会を開催します。予約は不要です。

(福岡東中学校区)
日時 10月26日(金) 10時～12時
場所 東福岡中央公民館

(福岡中学校区)
日時 11月30日(金) 10時～12時
場所 福岡郷づくり交流センター(ふくまりん)

(津屋崎中学校区)
日時 12月21日(金) 10時～12時
場所 津屋崎郷づくり交流センター

「ミニ門松作り」講習会

世界に一つだけの門松を作って、新しい年を迎えませんか？

日時 12月22日(土) 10時～12時
場所 シルバー人材センター
対象 市内在住の60歳以上の方
定員 20名
材料代 1500円
持参するもの 軍手、竹引きノコ(お持ちの場合)
申込期間 12月3日(月)～12月19日(水)
申込・問合せ 福津市シルバー人材センター

お仕事のご依頼承ります

まずはご相談ください

- 空き家の見守り
- パンフレットの配布
- 家事援助
- 子守り
- 高齢者の介助
- 施設管理
- パソコン講師
- 一般事務
- あて名書き
- 門松製作
- 植木剪定
- 襖・障子張り
- 除草・草刈り
- 農作業
- etc.

ご利用の際は下記へお問い合わせ下さい

お仕事のご依頼方法は



その他詳しい事はセンターへお尋ね下さい

公益社団法人 福津市シルバー人材センター

〒811-3218 福津市手光南2丁目1番1号 ふくとびあ・いきいき交流館内
 TEL 0940-43-6541 FAX 0940-43-1214 メールアドレス fukutsu-sc@sjc.ne.jp